



Ideas & Chemistry

省エネ・コンパクト・高性能

Kマットロール[®] VOC脱臭装置

世界に先駆けて実用化した活性炭繊維：Kフィルター[®]をロール状で活用した濃縮部と電気式触媒酸化部を組合せ、自動的に再生風量を変化させて常に省エネルギーで運転できる装置をご提案いたします。

用途

健康を害するような作業環境の改善に効果的です。

低濃度・小風量のVOC脱臭処理に適しています。

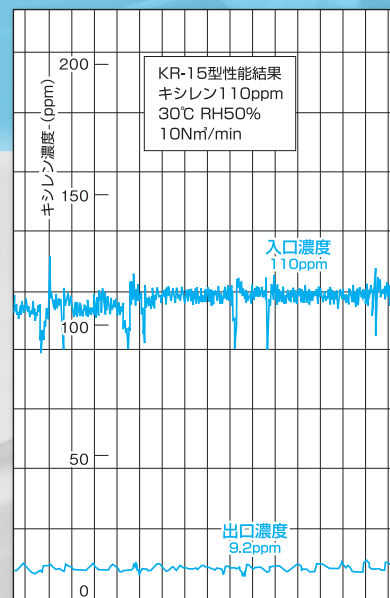
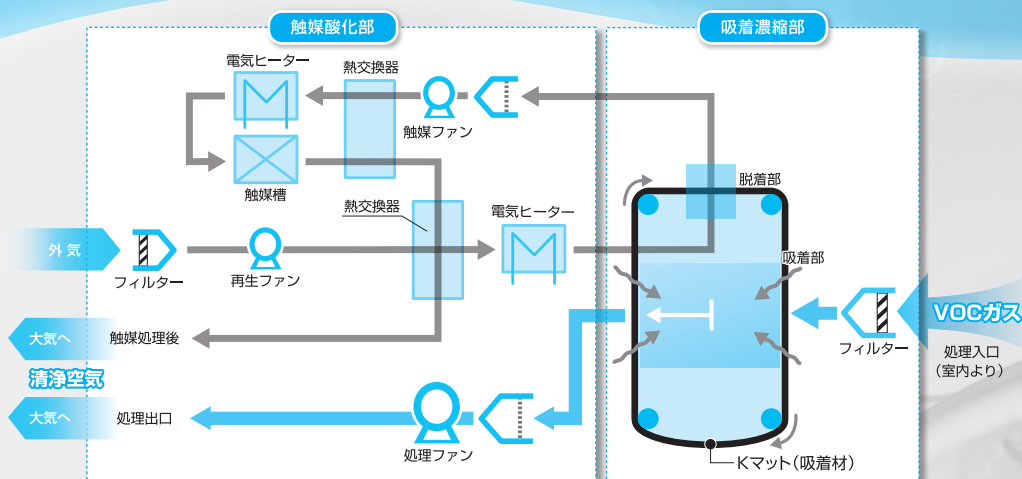
比較的小規模の局所排気処理に適応できます。



写真はKR-50型

K-MATRROLLTM VOC Deodorization Apparatus

- 省エネ**
 - 自動的に再生風量を変化させて、常に省エネルギーで運転します。
 - 触媒酸化部で発生した廃熱を2台の熱交換器で回収し、電気ヒーターの予熱に使用します。
- コンパクト**
 - 吸着濃縮部と触媒酸化部がパッケージ化されています。
 - オール電気式で、他の用役設備が不要です。
- 高性能**
 - VOC除去率は90%以上を維持します。
- 取り扱いが簡単**
 - 運転・停止は、『自動スイッチ』と『停止スイッチ』を押すだけです。
 - Kマット(吸着材)の交換は重機や特殊治具は必要なく、お客様自身が数分で交換可能です。
- 安心設計**
 - Kマット(吸着材)は厚み約10mmと薄いため放熱しやすく蓄熱しにくいので安心です。
 - VOC高濃度時には電気ヒーターの昇温OFF機能と触媒ファンの風量UP機能が働き、安全に運転できます。



注) 出口濃度については保証値ではありません。

処理原理

- ロール状のKマットはゆっくりと回転しています。
- 低濃度VOCガスはKマットで吸着され清浄化され大気へ放出されます。
- VOCを吸着したKマットは脱着部で小風量の熱風で再生され再び吸着部に移動します。
- 吸着されたVOCは約15倍の濃縮ガスとなり触媒で酸化分解され、清浄空気となって大気へ放出されます。

仕様



型 式	KR-15	KR-25	KR-50	KR-75	
処理風量 (MAX.m³/mim)	15	25	50	75	
再生風量 (MAX.m³/mim)	1.0	1.7	3.3	6.0	
電気設備容量 (kW)	処理ファン	0.4	0.75	1.5	2.2
	再生ファン	0.1	0.1	0.2	0.4
	触媒ファン	0.2	0.2	0.2	0.4
	K マット再生ヒーター	1.0	1.7	3.3	5.0
	触媒酸化用ヒータ	2.3	4.0	7.6	12.0
	合 計	4.0	6.75	12.8	20.0
外形寸法(m) : 幅×奥行×高さ	1.2×0.75×1.8	1.5×0.75×2.0	1.8×0.85×2.3	2.25×1.1×2.55	
概略重量(kg)	600	750	1100	1400	

注1) 処理ファンには機外圧損100Pa程度を含んでいます。
 注2) 本装置のKマット及び触媒の寿命保証は致しておりません。
 注3) 原ガス中(溶剤含有空気)にハロゲン化合物、有機シリコンやリン及び硫黄化合物、有機金属化合物などが混入する場合、触媒が被毒し性能が低下することがありますので、あらかじめご相談下さい。

東洋紡株式会社 AC装置事業部

<http://www.toyobo.co.jp/acp>

本 社 〒530-8230 大阪市北区堂島浜二丁目2番8号
 TEL.06-6348-3370 FAX.06-6348-3418
 東京支社 〒104-8345 東京都中央区京橋一丁目17番10号
 住友商事京橋ビル
 TEL.03-6887-8816 FAX.03-6887-8885

Kフィルター 検索